



2020年8月5日

各位

会社名 ハビックス株式会社
代表者 代表取締役社長 吉村 和彦
(JASDAQ コード番号: 3895)
問合せ先 常務取締役 伊神 清隆
電話 058-296-3911 (代)

2021年3月期連結業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月11日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想および配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	5,100	175	170	120	15.33
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前年実績 (2020年3月期第2四半期)	6,628	474	516	355	45.47

(2) 2021年3月期 通期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	10,500	450	450	310	39.61
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前年実績 (2020年3月期)	12,869	943	1,036	565	72.32

(注)為替レートにつきましては、1米ドル=110円を想定しております。

(3) 公表の理由

2020年5月11日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により、連結業績予想を合理的に算定することが困難であったため未定としておりました。

依然として新型コロナウイルスは収束しておらず、とりわけ、当社が製品を提供する外食産業市場においては、外国人訪日客の激減、時短営業、休業要請等により、極めて大きな影響を受けており、引き続き厳しい状況が続くことが見込まれます。

直近、緊急事態宣言の解除等により緩やかに経済活動再開の動きが見え始めましたが、新型コロナウイルスの再拡大が懸念される状況にあることから、今年度中は一定程度の影響は継続するという前提で、第1四半期の業績および現時点において入手可能な予測等を踏まえ、通期連結業績予想を算定いたしました。

今後につきましても、新型コロナウイルス感染がどこまで再拡大するかなど様々な要因に大きく影響を受ける可能性があります。今後、2021年3月期の連結業績予想に関し開示すべき事象等が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 配当予想について

(1) 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	0.00	—	10.00	10.00
(ご参考)前年実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注)2020年3月期配当金の内訳 普通配当16円00銭 第70期記念配当2円00銭

2021年3月期配当金の内訳 普通配当10円00銭

(2) 公表の理由

2020年5月11日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、2021年3月期の配当予想を未定としておりました。

当社は、将来の持続的な成長のため設備投資等に必要な内部留保を確保しつつ、財政状態および配当性向等を総合的に勘案し、安定的な配当を継続することを基本方針としております。2021年3月期の連結業績予想は、前年実績を大幅に下回る非常に厳しい見通しではありますが、配当に関する基本方針に基づき、2021年3月期の連結業績予想を勘案した結果、1株当たりの年間配当金を10円とさせていただく予定であります。

(注)上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上